7

再セットアップ

本製品に同梱されているカスタム・リカバリ CD またはリカバリ CD を使って、
システムやアプリケーションをご購入時の状態に戻すことができます。
本章では、カスタム・リカバリ CD およびリカバリ CD の
使い方について説明します。

1 再セットアップとは 160

2 カスタム・リカバリ CD ／リカバリ CD とは 161

3 標準システムを復元する 162

4 最小構成でシステムを復元する
（Windows 98 モデル）........................ 167

5 アプリケーションを再インストールする
（Windows 98 モデル）........................ 170

再セットアップとは

システムやアプリケーションをご購入時の状態にリカバリ（復元）することを再セットアップといいます。

再セットアップが必要なとき

次のようなときに、再セットアップしてください。

- ●Cドライブをフォーマットしてしまった
- ●ハードディスク内のシステムファイルを削除してしまった
- ●電源を入れても、システム（Windows）が起動しない
- ●パソコンが正しく動作しない
- ●プレインストールされていたアプリケーションを削除したが、もう1度インストールしたい　など

再セットアップする前に

「8章 困ったときは」に、いろいろなトラブル解決方法が書かれています。そちらをご覧のうえ、解決できないときに再セットアップしてください。再セットアップすると、ハードディスク内に保存されていたデータは、すべて消えてしまいます。ご購入後に作成したファイルなど、必要なデータは、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。

また、ハードウェアなどの設定は、すべてご購入時の状態に戻ります。再セットアップ後も現在と同じ設定でパソコンを使いたい場合は、現在の設定を控えておいてください。

カスタム・リカバリCD／リカバリCDとは

1 カスタム・リカバリCDとは（Windows 98モデル）

Windows 98モデルには次のカスタム・リカバリCDが同梱されています。

・Product Recovery CD-ROM

・アプリケーション＆ドライバCD-ROM

カスタム・リカバリCDは、再セットアップのときに使用します。
再セットアップには、次の方法があります。

● 標準システムを復元する
ご購入時の状態に戻します。プレインストールされているデバイスドライバやアプリケーションもすべて復元されます。
☞「本章 3 標準システムを復元する」

● 最小構成でシステムを復元する
Windowsのみを復元します。デバイスドライバやアプリケーションなどはインストールされませんので、通常は標準システムを復元することをおすすめします。
☞「本章 4 最小構成でシステムを復元する」

● アプリケーションやドライバごとに再インストールする
プレインストールされているアプリケーションのなかから、必要なアプリケーションやドライバを指定してインストールできます。
☞「本章 5 アプリケーションを再インストールする」

・カスタム・リカバリCDは絶対になくさないようにしてください。紛失した場合、再発行することはできません。

2 リカバリCDとは（Windows 2000／NTモデル）

Windows 2000／NTモデルにはリカバリCD（「Product Recovery CD-ROM」）が同梱されています。
リカバリCDは、再セットアップのときに使用します。
☞「本章 3 標準システムを復元する」

また、リカバリCDを使用してWindows NTシステムを復元することにより、Windows NTがお使いになれます。
☞「2章 2-3 Windows NTのセットアップ」

Windows 2000／NTモデルには、アプリケーションCD（「Application CD-ROM」）も同梱されています。アプリケーションCDは、本製品で用意されているアプリケーションが入っています。
用意されているアプリケーションなどの一覧および概要、注意事項とインストール方法については、アプリケーションCDをセットし、表示される画面をご覧ください。

・リカバリCD／アプリケーションCDは絶対になくさないようにしてください。紛失した場合、再発行することはできません。

標準システムを復元する

本製品にあらかじめインストールされているWindowsやアプリケーションを復元し、ご購入時の状態に戻します。
また、Windows 2000／NTモデルの場合、Windows NTシステムを復元することにより、Windows NTをお使いになれます。

1 準備

次のものを使用します。
- Product Recovery CD-ROM
- 取扱説明書（本書）

Microsoft Office (*1) がプレインストールされているパソコンの場合は、上記に加えて製品に同梱されている次のものを使用します。
- Microsoft® Office 2000 Personal CD-ROM
- Microsoft®／Shogakukan Bookshelf® Basic CD-ROM

2 操作手順

Windows 98モデルの場合

注意
- 復元する際にハードディスクのフォーマットを行います。ハードディスクの内容はすべて削除されますので、必要なデータがある場合には、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。
  ハードウェア構成を変更している場合には、本パソコンをご購入時の状態に戻してから、システムの復元を行なってください。
- 復元を行うと、セットアッププログラムの設定内容は標準値に戻ります。

1 「Product Recovery CD-ROM Disk1」をセットして、パソコンの電源を切る

2 パソコンをご購入時の状態に戻す
増設したハードディスクドライブや周辺機器などははずしてください。

3 キーボードの[C]キーを押しながら、パソコンの電源を入れる
「復元する構成を選択してください」のメッセージが表示されます。

4 [1]キーを押す
「ハードディスクの内容は、すべて削除されます！」のメッセージが表示されます。

5 [Y]キーを押す
処理を中止する場合は、[N]キーを押してください。

6 次のメッセージが表示された場合は、メッセージを確認し、何かキーを押す

ここで表示されるメッセージは、復元の途中で表示されるメッセージについての説明です。
内容をご確認のうえ、そのまま何かキーを押してください。

・「Product Recovery CD-ROM」が 1 枚の場合は、このメッセージは表示されません。

復元中は、次の画面が表示されます。
復元の進行状況を示すグラフ表示が、100%のところに達すると完了です。

（表示例）

7 表示されるメッセージに従って復元を行う

復元中に次のメッセージが表示された場合は、CDを入れ替え、Enterキーを押してください。処理が続きます。

・「Product Recovery CD-ROM」が1枚の場合は、このメッセージは表示されません。

（表示例）

復元が完了すると、終了画面が表示されます。

8 CDを取り出し、何かキーを押す

システムが再起動します。

9 Windowsのセットアップを行う

☞ Windowsのセットアップについて ➪「2章 2 初めて電源を入れるとき」

Windows 2000／NTモデルの場合

注 意
- **復元する際にハードディスクのフォーマットを行います。ハードディスクの内容はすべて削除されますので、必要なデータがある場合には、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。**
  ハードウェア構成を変更している場合には、本パソコンをご購入時の状態に戻してから、システムの復元を行なってください。
- **復元を行うと、セットアッププログラムの設定内容は標準値に戻ります。**

・ご購入時の状態でシステムを復元した場合、次のようなパーティションがハードディスクに作成されています。

2000　Cドライブ：NTFSシステム

NT　Cドライブ：約8GB、NTFSシステム

Windows NTで空き領域を使用するには、「ディスクアドミニストレータ」を使用してください。

☞「ディスクアドミニストレータ」について ➪『Windowsのヘルプ』

1 「Product Recovery CD-ROM Disk1」をセットして、パソコンの電源を切る

2 **パソコンをご購入時の状態に戻す**

増設したハードディスクドライブや周辺機器などははずしてください。

3 **キーボードの[C]キーを押しながら、パソコンの電源を入れる**

TOSHIBAのロゴが表示されたら[C]キーを離します。

「復元するOSを選択してください」というメッセージが表示されます。

4 **Windows 2000を復元する場合には、[1]キーを押す**
Windows NTを復元する場合には、[2]キーを押す

「ハードディスクの内容は、すべて削除されます！」というメッセージが表示されます。

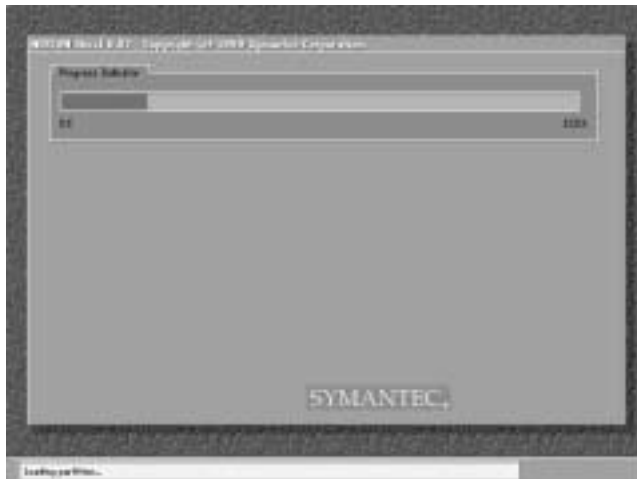
5 **復元の処理を開始する場合には、[Y]キーを押す**
処理を中止する場合には、[N]キーを押す

6 **次のメッセージが表示された場合は、メッセージを確認し、何かキーを押す**

ここで表示されるメッセージは、復元の途中で表示されるメッセージについての説明です。内容をご確認のうえ、そのまま何かキーを押してください。

復元中は、次の画面が表示されます。

復元の進行状況を示すグラフ表示が、100%のところに達すると完了です。

（表示例）

7 表示されるメッセージに従って復元を行う

Windows 2000の復元中に次のメッセージが表示された場合には、「Product Recovery CD-ROM Disk2」に入れ替えて、Enterキーを押してください。

（表示例）

復元が完了すると、終了画面が表示されます。

8 CDを取り出し、キーを押す

システムが再起動します。

9 Windowsのセットアップを行う

「2章 2 初めて電源を入れるとき」のWindows 2000のセットアップ手順1、またはWindows NTのセットアップの手順4から操作を行なってください。

Microsoft Office (*1) のセットアップCDが同梱されているパソコンの場合

Microsoft Office (*1) は、以上の手順では復元されません。
Windowsのセットアップが終了した後に、アプリケーションのパッケージに同梱されている説明書を参照のうえ、復元してください。

（*1）Microsoft® Office 2000 Personal

最小構成でシステムを復元する（Windows 98 モデル）

Windows 98 モデルでは、Windows のみを復元することができます。最小構成でシステムを復元しますので、ご購入時にプレインストールされていたデバイスドライバやアプリケーションなどはインストールされません。Windows のセットアップ終了後、本製品に同梱されている「アプリケーション＆ドライバ CD-ROM」から、必要なデバイスドライバおよびアプリケーションをインストールしてください。

・最小構成で復元した場合は、デバイスドライバやアプリケーションはインストールされません。本製品の機能をすべてご利用になるには、「アプリケーション＆ドライバ CD-ROM」から、デバイスドライバなどをインストールする必要がありますので、通常は標準システムを復元することをおすすめします。

・最小構成で復元した場合は、Windows のセットアップの画面が、パソコンご購入後初めて電源をいれるとき、または標準システムの復元時と異なります。また、Windows のセットアップに時間がかかります。途中、作業画面が止まったように見えるときがありますが、間違って電源を切ったりしないでください。

1 準備

次のものを使用します。

● Product Recovery CD-ROM

●取扱説明書（本書）

2 操作手順

注意 ・復元する際にハードディスクのフォーマットを行います。ハードディスクの内容はすべて削除されますので、必要なデータがある場合には、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。
ハードウェア構成を変更している場合には、本パソコンをご購入時の状態に戻してから、システムの復元を行なってください。

1 「Product Recovery CD-ROM Disk1」をセットして、パソコンの電源を切る

2 パソコンをご購入時の状態に戻す

増設したハードディスクドライブや周辺機器などははずしてください。

3 キーボードの［C］キーを押しながら、パソコンの電源を入れる

「復元する構成を選択してください」のメッセージが表示されます。

4 ［2］キーを押す

「ハードディスクの内容は、すべて削除されます！」のメッセージが表示されます。

5 ［Y］キーを押す

処理を中止する場合は、［N］キーを押してください。

6 次のメッセージが表示された場合は、メッセージを確認し、何かキーを押す

ここで表示されるメッセージは、復元の途中で表示されるメッセージについての説明です。
内容をご確認のうえ、そのまま何かキーを押してください。

・「Product Recovery CD-ROM」が 1 枚の場合は、このメッセージは表示されません。

復元中は、次の画面が表示されます。
復元の進行状況を示すグラフ表示が、100%のところに達すると完了です。

（表示例）

7 表示されるメッセージに従って復元を行う

復元中に次のメッセージが表示された場合は、CDを入れ替え、Enter キーを押してください。処理が続きます。

・「Product Recovery CD-ROM」が1枚の場合は、このメッセージは表示されません。

（表示例）

復元が完了すると、終了画面が表示されます。

8 CDを取り出し、何かキーを押す

システムが再起動します。

9 Windowsのセットアップを行う

☞ Windowsのセットアップについて ➪「2章 2 初めて電源を入れるとき」

アプリケーションを再インストールする（Windows 98 モデル）

Windows 98 モデルにプレインストールされているアプリケーションやドライバを一度削除してしまっても、必要なアプリケーションを指定して再インストールすることができます。
再インストールには「アプリケーション＆ドライバ CD-ROM」を使用します。

1 操作手順

1 「アプリケーション＆ドライバ CD-ROM」をセットする

アプリケーション＆ドライバ CD-ROM は、複数枚入っている場合があります。

2 表示されるメッセージに従ってインストールを行う

［ファイルのダウンロード］画面が表示された場合は、［このプログラムを上記の場所から実行する］を選択し、［OK］ボタンをクリックしてください。

・すでにインストールされているアプリケーションを再インストールするときは、コントロールパネルの「アプリケーションの追加と削除」または各アプリケーションのアンインストールプログラムを実行して、アンインストールを行なってください。
アンインストールを行なわずに再インストールを実行すると、正常にインストールできない場合があります。ただし、上記のどちらの方法でもアンインストールが実行できないアプリケーションは、上書きでインストールしても問題ありません。

8

困ったときは

本章では、困ったときの対処方法を説明します。
操作中、うまく動作しないときにお読みください。

1　困ったときは 172

1 困ったときは

パソコン本体を使っていてうまく操作できないとき、動作がおかしいと感じたときの解消法のヒントをご紹介します。オンラインマニュアルをご覧になれる状態のときは、《オンラインマニュアル 困ったときは》もご覧ください。

1 Q&A集を見る前に

設定の確認によく使う、［コントロールパネル］の開きかたを説明します。

方法1 ―［スタート］メニューから開く

1 ［スタート］ボタンをクリックする

2 ［設定］にマウスポインタを合わせる

3 ［コントロールパネル］をクリックする

［コントロールパネル］が開きます。

方法2 ―［マイコンピュータ］から開く

1 デスクトップの［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックする

2 ［コントロールパネル］アイコンをダブルクリックする

［コントロールパネル］が開きます。

2 Q&A集

電源を入れるとき／切るとき…

- 電源が入らない／システムが起動しない 174
- 自動的にプログラムが実行される 176
- 電源が切れる 177
- 電源が切れない 177
- 電源が入ってしまう 178

表示／画面について

- 画面に何も表示されない 179
- 画面が見にくい 180
- タスクバーの表示 182
- ファイルが見つからない 183

アプリケーションについて

- アプリケーションが使えない 183

印刷について

印刷できない 185

キーボード／マウス／アキュポイントⅡについて

思うように文字が入力できない 186
マウスが使えない 188

周辺機器についてのトラブル

フロッピーディスク／フロッピーディスクドライブについて 190
CD ／ CD-ROM ドライブについて 192
PC カードについて 193
LAN 機能が使えない 194
USB 対応機器について 195

音量について

スピーカから音が聞こえない 196
おかしな音が聞こえる 198

調子がおかしい！

テレビ、ラジオに障害が出る 199
休止状態にならない 199
パソコンの動作がおかしい 200
その他調子がおかしい 202

不明なメッセージが出た！

.... 203

異常や故障の場合

.... 205

東芝 PC サービス・サポートのご案内

.... 206

電源を入れるとき／切るとき…

電源が入らない／システムが起動しない

パソコンの電源が入らない

電源スイッチがロックされている

電源スイッチロックを左側にしてロックを解除し、再度電源スイッチを押してください。

電源スイッチを押す時間が短い

電源スイッチをしばらく押し続けてください。

一度電源が入りかけるが、すぐに切れる
(Battery LED がオレンジ色に点滅している場合)

バッテリの充電量が少ない

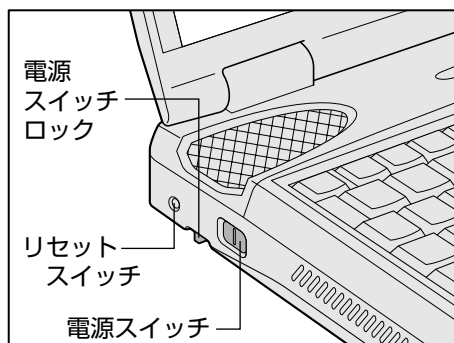
次の操作を行なってください。

・ 本製品用の AC アダプタを接続する
　他製品用の AC アダプタは使用できません。
・ 充電済みのバッテリパックを取り付ける

一度電源が入りかけるが、すぐに切れる
(DC IN LED がオレンジ色に点滅している場合)

電源の接触が悪い

次の操作を行なってください。

・ AC アダプタを抜き差ししてみる
・ バッテリパックを抜き差ししてみる
・ リセットスイッチを押す
　先の細い、丈夫なもの（例えばクリップを伸ばしたものなど）で押してください。

危険防止機能が働いた

パソコンを移動するなど、パソコンの内部温度が下がるのを待ってください。パソコン内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムが自動停止します。使用できる環境温度は5～35℃です。
以上の手順でも解決できない場合は、お近くの保守サービスにご連絡ください。

電源を入れたが、システムが起動しない

休止状態による起動ができなくなった（ 98 ）

休止状態によるパソコンの起動をせずに、システムを再起動してください。この場合、休止状態によって保存されたデータは失われます。

① 電源を切る
② BackSpace キーを押しながら、電源スイッチを押す
　次のメッセージが表示されます。
　「WARNING:CAN'T RESTORE HIBERNATED STATE. PRESS ANY KEY TO CONTINUE.」
③ 何かキーを押す

システムが入っていないフロッピーディスクが挿入されている

フロッピーディスクを取り出してから、パソコンを再起動してください。

リセットスイッチを押しても休止状態の画面の後にシステムが停止してしまい、キー操作ができない（ 98 ）

電源を切り、BackSpace キーを押しながら電源を入れる

「Windows が正しく終了されなかったため、ディスクドライブにエラーがある可能性があります。」と表示され、自動的にスキャンディスクが始まる（ 98 ）

前回使用したときに、Windows の終了手順に従わずに電源を切った

スキャンディスク後、ハードディスクに異常がなければ、Windows が起動します。
正常に起動しなかった場合は、画面の指示に従って操作を行なってください。

自動的にプログラムが実行される

Windowsの起動と同時にプログラムが実行される

［スタートアップ］に登録されている

［スタートアップ］に登録されていると、Windows起動と同時にプログラムが自動的に起動します。
次の手順で設定を変更してください。

98

① ［スタート］－［設定］－［タスクバーと［スタート］メニュー...］をクリックする
② ［［スタート］メニューの設定］タブで［削除］ボタンをクリックする
［ショートカットやフォルダの削除］画面が表示されます。
③ ［スタートアップ］をダブルクリックする
［スタートアップ］の下にアイコンが表示されます。
④ 削除したいプログラムのアイコンをクリックし、［削除］ボタンをクリックする
⑤ ［閉じる］ボタンをクリックする

2000

① ［スタート］－［設定］－［タスクバーと［スタート］メニュー...］をクリックする
② ［詳細］タブで［削除］ボタンをクリックする
［ショートカットやフォルダの削除］画面が表示されます。
③ ［スタートアップ］をダブルクリックする
［スタートアップ］の下にアイコンが表示されます。
④ 削除したいプログラムのアイコンをクリックし、［削除］ボタンをクリックする
確認メッセージが表示されます。
⑤ ［はい］ボタンをクリックする
⑥ ［閉じる］ボタンをクリックする

NT

① ［スタート］－［設定］－［タスクバー］をクリックする
② ［［スタート］メニューの設定］タブで［詳細］ボタンをクリックする
「エクスプローラ」が表示されます。
③ ［プログラム］をダブルクリックする
④ ［スタートアップ］をダブルクリックする
［スタートアップ］に登録されているアイコンが表示されます。
⑤ 削除したいプログラムのアイコンを右クリックし、［削除］をクリックする
確認メッセージが表示されます。
⑥ ［はい］ボタンをクリックする
⑦ 「エクスプローラ」を閉じる

電源が切れる

パソコン使用中に電源が切れる

危険防止機能が働いた

パソコンを移動するなど、パソコンの内部温度が下がるのを待ってください。パソコンの内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムを自動停止します。使用できる環境温度は5～35℃です。温度の低い場所に移動しても、電源が切れる場合は、お近くの保守サービスにご連絡ください。

警告音が鳴り、点滅していたBattery LEDが消灯した

バッテリの充電量が少なくなった

引き続き使用する場合は、次の操作を行なってください。

・ ACアダプタを接続する
・ 充電済みのバッテリパックを取り付ける

☞ バッテリパックの交換 ⇨「3章 1 バッテリを使う」

電源が切れない

電源スイッチを押しても電源が切れず、「ピッピッピッ…」と音が鳴り続ける

次の操作を行なってください。

・ 電源スイッチを5秒以上押す
・ リセットスイッチを押す
・ ACアダプタ→バッテリパックの順に取りはずし、再度、バッテリパック→ACアダプタの順に取り付ける

電源が入ってしまう

自動的に電源が入ってしまう

自動的に電源が入るよう Windows やユーティリティで設定されている

98 2000

Windows のタスクスケジューラで［タスクの実行時にスリープを解除する］に設定されていると、スタンバイ機能実行中や休止状態のときは自動的に電源が入り、設定したタスクを実行します。次の手順で設定を変更してください。

① ［スタート］-［プログラム］-［アクセサリ］-［システムツール］-［タスク］をクリックする
② 設定されているタスクをダブルクリックする
電源が入った時間などを参考に選択してください。
③ ［設定］タブの［電源の管理］で［タスクの実行時にスリープを解除する］のチェックをはずす
④ ［OK］ボタンをクリックする

NT

省電力ユーティリティで「タイマオン機能」が設定されています。
［コントロールパネル］を開き、［省電力］をダブルクリックし、［タイマオン機能］タブで設定を解除してください。

☞ 省電力ユーティリティ ➪「5 章 1 消費電力を節約する」

セットアッププログラムで「タイマ・オン機能」が設定されている（ 2000 ）

セットアッププログラムを起動し、［OTHERS］の［Auto Power On］の設定を変更してください。

☞ セットアッププログラム ➪「6 章 1 システム構成の設定」

パネルスイッチ機能が設定されている（ 98 2000 ）

ディスプレイを開けると電源が入るように設定されています。
設定を解除してください。

☞「2 章 3 電源を切る」

表示／画面について

画面に何も表示されない

画面に何も表示されない
（Power LED が点灯していない、またはオレンジ点灯している場合）

電源が入っていない、またはスタンバイ状態（ 98 2000 ）になっている
電源スイッチを押してください。

画面に何も表示されない
（Power LED が点灯している場合）

表示自動停止機能が働いた
次の操作を行なってください。
・ Shift キーや Ctrl キーを押す
・ マウスやアキュポイントⅡを動かす

・CRT ディスプレイを接続している場合、表示が復帰するまでに 10 秒前後かかることがありますが、故障ではありません。

インスタントセキュリティ機能が働いた
次の操作を行なってください。
・ パスワードを設定していない場合
Enter キーまたは F1 キーを押す
・ パスワードを設定している場合
パスワードを入力し、Enter キーを押す
☞ パスワード ➪「6 章 2 パスワードセキュリティ」

・パスワードを忘れた場合は、お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご依頼ください。パスワードの解除を保守サービスにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

表示装置が適切に設定されていない
Fn + F5 キーを押して表示装置を切り替えてください。
押すごとに次の順で表示が切り替わります。

LCD→LCD／CRT→CRT*

*CRT ディスプレイを接続していなくてもこの状態に切り替わります。
この場合は、パソコン本体の液晶ディスプレイには何も表示されません。

☞ 表示装置の切り替え ➪「4 章 10 CRT ディスプレイの接続」

画面が見にくい

画面が見にくい

ディスプレイを見やすい角度に変える

コントラストダイヤルで調整する（DSTNモデルの場合）

CRTディスプレイで画面の色がにじんだように表示される

他の電気製品の影響を受けている

テレビ、オーディオ機器のスピーカーなど強力な磁気を発生する電気製品から遠ざけてください。

・高圧電線の近くの建物の場合は、パソコン本体を置く位置を変えることによって、画像の乱れが直る場合もあります。

画面が暗い

画面の輝度が適切ではない

次の手順で画面の輝度（98／2000：3段階、NT：8段階）を変更してください。

98 2000

① [コントロールパネル] を開き、[東芝省電力] をダブルクリックする
② [電源設定] タブで利用したい省電力モードを選択し、[詳細] ボタンをクリックする
③ [省電力] タブで [モニタの輝度] を設定する
④ [OK] ボタンをクリックする

NT

① [コントロールパネル] を開き、[省電力] をダブルクリックする
② [省電力モード] タブで利用したい省電力モードを選択し、[詳細設定] ボタンをクリックする
③ [ディスプレイ] タブで [輝度設定] を設定する
④ [ＯＫ] ボタンをクリックする

サイドライト用の冷陰極管が消耗している

お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご連絡ください。有償にて交換いたします。

・ディスプレイに装着されているサイドライト用のFL管（冷陰極管）は、ご使用になるにつれて発光量が徐々に減少し、表示画面が暗くなります。画面の輝度を変更しても暗い場合は、長期間のご使用によりサイドライト用の冷陰極管が消耗していることが考えられます。

画面の外に黒い枠が表示される

低い解像度で設定されている

［画面のプロパティ］で領域サイズを変更してください。

98 2000

① [コントロールパネル］を開き、［画面］をダブルクリックする
② [設定］タブの［画面の領域］で領域サイズを変更する
③［OK］ボタンをクリックする

NT

① [コントロールパネル］を開き、［画面］をダブルクリックする
② [ディスプレイの設定］タブの［デスクトップ領域］で領域サイズを変更する
③ [OK］ボタンをクリックする

色が汚い

少ない色数で設定されている

次の手順で設定を変更してください。

98

① [コントロールパネル］を開き、［画面］をダブルクリックする
② [設定］タブで［色］を［HighColor］や［TrueColor］に変更する
③ [OK］ボタンをクリックする

2000

① [コントロールパネル］を開き、［画面］をダブルクリックする
② [設定］タブで［画面の色］を［HighColor］や［TrueColor］に変更する
③ [OK］ボタンをクリックする

NT

① [コントロールパネル］を開き、［画面］をダブルクリックする
② [ディスプレイの設定］タブで［カラーパレット］を［65536色］や［True Color］に変更する
③ [OK］ボタンをクリックする

・解像度によっては［HighColor］や［65536色］、［TrueColor］に設定できません。

画面の領域や色が変更できない

ディスプレイの設定が正しくない

次の手順で設定を確認してください。

98

① [コントロールパネル］を開き、［システム］をダブルクリックする
② [デバイスマネージャ］タブで［ディスプレイアダプタ］が正しく設定されているか確認する
③ [OK]、または［閉じる］ボタンをクリックする

2000

①［コントロールパネル］を開き、［システム］をダブルクリックする
②［ハードウェア］タブで［デバイスマネージャ］ボタンをクリックし、［ディスプレイアダプタ］が正しく設定されているか確認する
③［OK］ボタンをクリックする

NT

①［コントロールパネル］を開き、［画面］をダブルクリックする
②［ディスプレイの設定］タブで［ディスプレイの種類］ボタンをクリックし、［アダプタの種類］が正しく設定されているか確認する
③［OK］ボタンをクリックする

タスクバーの表示

スタートボタン／タスクバーが表示されない

タスクバーの高さを低く設定している

次の手順で高さを調節してください。

① マウスポインタを画面下に移動する
② マウスポインタの形状が上下（↕）の矢印に変わったら、マウスポインタを上方向にドラッグする
③ 適度な位置でドロップする

タスクバーを隠すように設定されている

次の手順で常にタスクバーを表示する設定に変更してください。

① Win キーを押し、［設定］-［タスクバーと［スタート］メニュー...］（98 2000）または［タスクバー］（NT）をクリックする
②［自動的に隠す］のチェックをはずす
③［OK］ボタンをクリックする

使用していたウィンドウが見えなくなった

他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっている

タスクバーに表示されている使用していたウィンドウと同じ名前のボタンをクリックしてください。

他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっていた場合は、一番手前に表示されます。

ファイルが見つからない

ファイルを保存した場所がわからない

［検索］機能を使って検索する

次の手順で検索してください。

① ［スタート］-［検索］-［ファイルやフォルダ］をクリックする

② 次の欄に探したいファイル名を入力する

98 NT ：［名前と場所］タブの［名前］欄

2000 ：［ファイルまたはフォルダの名前］欄

③ ［探す場所］の［▼］をクリックし、一覧から探したい場所をクリックし、［検索開始］をクリックする

ファイルの検索が始まり、しばらくすると検索結果が表示されます。

④ 目的のファイルを開く

アプリケーションについて

アプリケーションの使いかたについては、『アプリケーションに付属の説明書』、またはアプリケーションのヘルプをご覧ください。

アプリケーションが使えない

アプリケーションが使えない

正しくインストールしていない

『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、正しくインストールしてください。

アプリケーションがシステムに対応していない

アプリケーションによっては、使用できるシステム（OS）が限られている場合があります。

☞『アプリケーションに付属の説明書』

メモリが足りない

アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量がない場合は、そのアプリケーションを使用することはできません。必要なメモリ容量は、『アプリケーションに付属の説明書』をご覧ください。

☞ メモリの増設 ➪「4章 6 増設メモリ」

システム構成を変更していない

アプリケーションによっては、システム構成の変更が必要です。

『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、システム構成を変更してください。

プレインストールされていたアプリケーションを削除してしまった

添付のCD-ROMから再インストールしてください。

98

アプリケーション＆ドライバCD-ROMを使用して再インストールします。
本製品にプレインストールされているアプリケーションやドライバは、削除してしまった場合も、再インストールできます。

☞「7章5 アプリケーションを再インストールする」

2000 **NT**

アプリケーションCDを使用して再インストールします。あらかじめアプリケーションCDに収録されているアプリケーションは何度でも再インストールできます。

アプリケーションが操作できなくなった

アプリケーションを強制終了する

この場合、保存していないデータは消去されます。

98

① Ctrl＋Alt＋Del キーを押す
　［プログラムの強制終了］画面が表示されます。
② ［応答なし］と表示されているアプリケーションをクリックする
③ ［終了］ボタンをクリックする
　アプリケーションが終了します。

2000

① Ctrl＋Alt＋Del キーを押す
　［Windowsのセキュリティ］画面が表示されます。
② ［タスクマネージャ］ボタンをクリックする
　［Windowsタスクマネージャ］画面が表示されます。
③ ［アプリケーション］タブで［応答なし］と表示されているアプリケーションのタスクをクリックする
④ ［タスクの終了］ボタンをクリックする
　アプリケーションが終了します。
⑤ ［Windowsタスクマネージャ］画面を閉じる

NT

① Ctrl＋Alt＋Del キーを押す
　［Windows NTのセキュリティ］画面が表示されます。
② ［タスクマネージャ］ボタンをクリックする
　［Windows NTタスクマネージャ］画面が表示されます。
③ ［アプリケーション］タブで［応答なし］と表示されているアプリケーションのタスクをクリックする
④ ［タスクの終了］ボタンをクリックする
　アプリケーションが終了します。
⑤ ［Windows NTタスクマネージャ］画面を閉じる

印刷について

印刷できない

印刷ができない

プリンタの電源が入っていない

次の操作を行なってください。

・パソコン本体の電源をいったん切り、プリンタ、パソコン本体の順で電源を入れ直す

・ケーブルやコネクタが正しく接続されていない
　正しく接続し直してください。

接続しているプリンタと違うプリンタを設定している

プリンタの設定を確認してください。

① [スタート] - [設定] - [プリンタ] をクリックする
② 接続しているプリンタのアイコンを右クリックする
　ショートカットメニューが表示されます。
③「通常使うプリンタに設定」をチェックする（☑）

最後まで正しく印刷できない

ECP に対応していないプリンタを使用している

プリンタのモードを双方向に設定してください。

① [コントロールパネル] を開き、[東芝 HW セットアップ] をダブルクリックする
② [Parallel/Printer] タブで [Parallel Port Mode] を [Standard Bi-directional] に設定する
③ [OK] ボタンをクリックする

プリンタドライバを更新する

ドライバの入手方法については、プリンタの製造元にご確認ください。

98 2000

Windows Update を行うと最新のドライバをダウンロードでき、ドライバを更新できる場合があります。

上記のすべてを行なっても印刷できない

Windows を終了し、パソコンを再起動する

8章 困ったときは

前述のどれを行なっても印刷できない

プリンタのセルフテストを実行する

キーボード／マウス／アキュポイントⅡについて

思うように文字が入力できない

キーボードのキーを押しても文字が表示されない

システムが処理中である

マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、キーボードまたはマウスの操作を受け付けられないときがあります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。

半角の「~」（チルダ）が入力できない

Shift + ^ キーを押す

キーボードの印刷通りに「£」、「¢」、「々」などの文字が入力できない

キーボードからは直接入力できない文字を入力している

本製品で使用しているOADG規格のキーボードの場合、上記の文字は直接入力できません。
詳しくは、お使いの『日本語入力システムに付属の説明書』をご覧ください。
なお、本製品に標準装備しているMS-IMEでは、次の読みで入力すると変換できます。

- £ …「ぽんど」または「たんい」
- ¢ …「せんと」または「たんい」
- 々 …「おなじ」または「きごう」

キーを押しても希望の文字が入力できない

キーボードの文字入力の状態が合っていない

キーボードの文字キーは、キーボードの入力の状態によって、入力される文字が異なります。次のキーを使ってキーボードを希望の状態にしてください。

98

- Shift ＋ CapsLock 英数 キー
- Ctrl ＋ CapsLock 英数 キー
- Alt ＋ カタカナひらがな キー
- Fn ＋ F10 キー
- Fn ＋ F11 キー

2000 NT

- Shift ＋ CapsLock 英数 キー
- Ctrl ＋ Shift ＋ カタカナひらがな キー
- Fn ＋ F10 キー
- Fn ＋ F11 キー

☞「1章 6 キーボード」

キーに印刷された文字と違う文字が入力されてしまう

キーボードドライバが正しく設定されていない

次の手順で設定を変更してください。

98

① [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
② [デバイスマネージャ] タブで [キーボード] を [106 日本語（A01）キーボード（Ctrl ＋英数)] に設定する
③ [OK]、または [閉じる] ボタンをクリックする

2000

① [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
② [ハードウェア] タブで [デバイスマネージャ] ボタンをクリックする
③ キーボードを [日本語 PS/2 キーボード（106 ／ 109 キー)] に設定する
④ [閉じる] ボタンをクリックする
⑤ パソコンを再起動する

NT

① [コントロールパネル] を開き、[キーボード] をダブルクリックする
② [全般] タブで [キーボードの種類] を [PC/AT106 日本語（A01）キーボード] に設定する
③ [OK] ボタンをクリックする

半／全 キー（MS-IME2000 の場合）または Alt ＋ 半／全 キー（MS-IME98 ／ 97 の場合）を押しても、漢字モードにならない

日本語入力システムが組み込まれていない
日本語入力システムを組み込んでください。

キーボードドライバが正しく設定されていない
キーボードドライバの設定を確認してください。
☞「Q. キーに印刷された文字と違う文字が入力されてしまう」

どのキーを押しても、反応しない 設定は合っているが、希望の文字が入力できない

内部処理が正しく行われなかった
次の操作を行なってください。
- 電源を切って、しばらくしてから電源を入れ直す
- リセットスイッチを押す

マウスが使えない

アキュポイントⅡやマウスを動かしても画面のマウスポインタが動かない（反応しない）

システムが処理中である
マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、キーボード、アキュポイントⅡまたはマウスの操作を受け付けられないときがあります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。

PS/2 マウスが使えない

パソコン本体の電源を入れたまま接続した
次の操作を行なってください。
- マウスを接続した状態で、電源を入れ直す
- パソコン本体の電源を切ってマウスを抜き差しし、再度パソコン本体の電源を入れる

新しいハードウェアとして認識されていない（98 2000）

次の手順でウィザードを実行してください。

98

① [コントロールパネル］を開き、[ハードウェアの追加］をダブルクリックする
② [次へ］ボタンをクリックする
　画面の指示に従って、操作してください。

2000

① [コントロールパネル］を開き、[ハードウェアの追加と削除］をダブルクリックする
② [次へ］ボタンをクリックする
　画面の指示に従って、操作してください。

アキュポイントⅡとPS/2マウスが同時に使用できない

ポインティング装置を同時に使用できるように設定されていない

次の手順で設定を変更してください。
ただし、マウスによって同時使用できない場合もあります。
① [コントロールパネル］を開き、[東芝HWセットアップ］をダブルクリックする
② [Pointing Devices］タブで［Pointing Devices］を［Simultaneous］に設定する
③ [OK］ボタンをクリックする

シリアルマウスが使えない

シリアルマウスが認識されていない

次の操作を行なってください。

98 2000

パソコン本体の電源を切って、マウスを接続してください。
接続後、パソコン本体の電源を入れると、シリアルマウスが自動的に認識されます。
シリアルマウスとアキュポイントⅡが同時に使えるようになります。

NT

次の操作を行なってください。
① COMMSコネクタにシリアルマウスを接続する
② パソコン本体の電源を入れる
③ Administratorsグループのユーザアカウントでログオンする
④ [ディスクの挿入］画面で［OK］ボタンをクリックする
⑤ [コピー元］に「C:¥i386」と入力する
⑥ [OK］ボタンをクリックする
　「再起動しますか？」のメッセージが表示されます。
⑦ [はい］ボタンをクリックする

周辺機器についてのトラブル

周辺機器については「4章 ハードウェアについて」もあわせてご覧ください。

フロッピーディスク／フロッピーディスクドライブについて

フロッピーディスクに書き込み（保存）できない

フォーマットされていない

フォーマットされていないフロッピーディスクは書き込み（保存）できません。

・Windows 98の場合、フォーマット可能な形式は2DDの場合720KB、2HDの場合1.44MBのみになります。

☞ フォーマット ➪「4章 3-3 フロッピーディスクのフォーマット」

書き込み禁止状態になっている

フロッピーディスクを取り出して、書き込み可能状態にしてください。

☞ 書き込み禁止状態、書き込み可能状態 ➪「4章 3-1 フロッピーディスク」

フロッピーディスクの空き容量が少ない

次の操作を行なってください。

・ 不要なファイルを削除して、やり直す
・ 別のフロッピーディスクを使用する

「ファイルが作れません」というエラーメッセージが表示された

ルートディレクトリに作成できるファイル数を超えた

新しくフォルダを作って、そこにファイルを作成してください。

ファイルが開けない（読み込みエラーやディスクエラーが表示される）

フロッピーディスクドライブが故障している

他のフロッピーディスクで試してみてください。

フロッピーディスクに何らかの問題がある

フロッピーディスクを次の手順でチェックしてください。

98

① [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [スキャンディスク] をクリックする
② [エラーチェックをするドライブ] 欄で「3.5インチFD（A：）」を選択する
③ [開始] ボタンをクリックする
スキャンディスクを開始します。

2000 NT

① [マイコンピュータ] を開く
② フロッピーディスクアイコンを右クリックし、表示されるメニューから [プロパティ] をクリックする
③ [ツール] タブで [チェックする] ボタンをクリックする
フロッピーディスクのチェックを開始します。

フォーマットに時間がかかる

未フォーマットのフロッピーディスクをフォーマットしている

Windows では、初めてフォーマットするフロッピーディスクの場合、時間がかかります。

FDD/CD-ROM / LED が消えない

データを処理している

大量のデータを処理しているときは、時間がかかります。LED が消えるまで待ってください。
どうしても消えないときは作業を中断し、リセットスイッチを押して再起動してください。
再起動後、作業を行い、LED が消えない場合は、電源を切り、お近くの保守サービスにご連絡ください。

フロッピーディスクからシステムが起動しない

システムが入っていないフロッピーディスクが挿入されている

システムが入ったフロッピーディスクと入れ替えてください。

フロッピーディスクドライブから起動するように設定されていない

次の操作を行なってください。

- F キーを押したまま、電源スイッチを押す
  一時的に、起動ドライブがフロッピーディスクドライブになります。
- フロッピーディスクから起動するようにユーティリティで設定する
  ① [コントロールパネル] を開き、[東芝 HW セットアップ] をダブルクリックする
  ② [Boot Priority] タブで [Boot Priority Options] を [FDD] が最初になるように設定する
  ③ [OK] ボタンをクリックする

CD／CD-ROM ドライブについて

CD にアクセスできない

ディスクトレイがきちんとしまっていない

カチッと音がするまで押し込んでください。

☞ CD のセット ➪「4 章 4-2 CD のセットと取り出し」

CD がきちんとセットされていない

ラベルがついている方を上にして、水平にセットしてください。

ディスクトレイ内に異物がある

異物があったら取り除いてください。何かはさまっていると、故障の原因になります。

CD が汚れている

汚れているようなら、乾燥した布で拭いてください。それでも汚れが落ちなければ、水か中性洗剤で湿らせた布で拭き取ってください。

CD-ROM ドライブが CD を認識していない

FDD/CD-ROM LED が点滅している間は、まだ認識されていません。消灯するまで待って、再度アクセスしてください。

CD-ROM ドライブのレンズが汚れている

汚れを市販のレンズクリーナで取り除いてください。

CD をセットしても自動的に起動しない

自動起動に対応していない CD を挿入している

自動起動に対応していない CD は自動起動できません。『各 CD に付属の説明書』などで確認してください。

対応していないときは、次の手順で起動することができます。

① デスクトップの［マイコンピュータ］をダブルクリックする

② CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックする

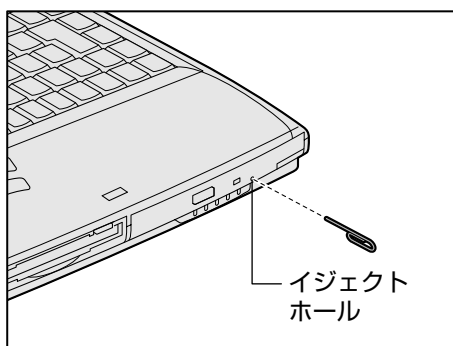
正しく動作するCDもあるが、動作しないCDもある

使用環境の設定が必要なCDを使用している

各CDによって異なる使用環境を設定しなければならない場合があります。『各CDに付属の説明書』を読んで、それぞれのCDに合った環境を設定してください。CD-R、CD-RWは、メディアの特性や書き込み時の特性により、読み取れないものもあります。

CDが取り出せない

パソコン本体の電源が入っていない

電源を入れてから、イジェクトボタンを押してください。
故障などで電源が入らない場合は、CD-ROMドライブのイジェクトホールを先の細い丈夫なもの（例えばクリップを伸ばしたもの）で押してください。

PCカードについて

PCカードの挿入が認識されない

PCカードを奥までしっかり差し込む

イジェクトボタンが出てくるまで奥まで差し込んでください。
☞ PCカードの取り付け ➪「4章 5 PCカード」

PCカードの挿入は認識されるがデバイスとして認識されない

PCカードのコントローラモードが正しく設定されていない

セットアッププログラムを起動し、［PC CARD］の［Controller Mode］の設定を変更してください。
☞ セットアッププログラム ➪「6章 1 システム構成の設定」

MS-DOS 上で使用しようとしている

本製品は Windows 専用モデルです。MS-DOS モードで PC カードをご利用いただくためのドライバはご用意しておりません（一部の PC カードを除く）。

デバイスとして認識されるが使用できない

IRQ が不足している

使用しないデバイスを使用不可にしてください。

98

① [コントロールパネル］を開き、[システム］をダブルクリックする
② [デバイスマネージャ］タブで使用しないデバイスを使用不可にする
③ [OK]、または［閉じる］ボタンをクリックする

2000

① [コントロールパネル］を開き、[システム］をダブルクリックする
② [ハードウェア］タブで［デバイスマネージャ］ボタンをクリックする
③ [デバイスマネージャ］で使用しないデバイスの ⊞ をクリックする
④ 表示される装置から使用しないデバイスを右クリックし、[無効］をクリックする
　確認のメッセージが表示されます。
⑤ [はい］ボタンをクリックする
⑥ [デバイスマネージャ］を閉じる
　[システムのプロパティ］画面に戻ります。
⑦ [OK］ボタンをクリックする

NT

① [コントロールパネル］を開き、[デバイス］をダブルクリックする
② 使用しないデバイスを選択し、[ハードウェアプロファイル］ボタンをクリックする
③ [無効］ボタンをクリックする
④ [OK］ボタンをクリックする
⑤ [閉じる］ボタンをクリックする

LAN 機能が使えない

ネットワークに接続できない

ネットワークの設定が正しくない

次の点をネットワーク管理者に確認してください。

- Windows のネットワーク設定を確認する
- 相手先のネットワーク機器（HUB）などの設定を確認する
- ケーブルの状態を確認する

LAN機能が無効に設定されている（98 2000）

次の手順で設定を確認してください。

98

① [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
② [デバイスマネージャ] タブで [ネットワークアダプタ] の左の ⊞ をクリックする
　⊞ が ⊟ に変わり、項目が表示されます。
③ 表示された項目の中から、LAN機能に該当する項目をクリックする
　本製品の場合は、「Toshiba Fast Ether LAN Adapter」がLAN機能に関する項目です。
④ [プロパティ] ボタンをクリックする
⑤ [全般] タブで [このハードウェアプロファイルで使用不可にする] のチェックをはずす
⑥ [OK] ボタンをクリックする
　[システムのプロパティ] 画面に戻ります。
⑦ [OK]、または [閉じる] ボタンをクリックする

2000

① [コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする
② [ハードウェア] タブで [デバイスマネージャ] ボタンをクリックする
　[デバイスマネージャ] が表示されます。
③ [デバイスマネージャ] で [ネットワークアダプタ] の左の ⊞ をクリックする
　⊞ が ⊟ に変わり、項目が表示されます。
④ 表示された項目の中から、LAN機能に該当する項目を右クリックし、表示されるメニューの [有効] をクリックする
　本製品の場合は、「Intel 8255x-based PCI Ethernet Adapter（10/100）」がLAN機能に関する項目です。
　有効になると、アイコンの上の×印の表示が消えます。
⑤ [デバイスマネージャ] を終了する
　[システムのプロパティ] 画面に戻ります。
⑥ [OK] ボタンをクリックする

ServicePack6aのセットアップを行う（NT）

☞「4章 7-4 Windows NTのネットワーク設定について」

USB対応機器について

USB対応機器が使えない

＊ WindowsNT4.0はUSBをサポートしておりません。

USB対応機器がシステムに対応していない

USB対応機器によっては、使用できるシステム（OS）が限られている場合があります。

☞『USB対応機器に付属の説明書』

正しく接続されていない

ケーブルが、パソコン本体とUSB対応機器に正しく接続されているかどうか確認してください。

ドライバが正しくインストールされていない

ハードウェアウィザードを実行してください。

① [コントロールパネル] を開き、次のアイコンをダブルクリックする

98 ：[ハードウェアの追加]

2000 ：[ハードウェアの追加と削除]

② [次へ] ボタンをクリックする

画面の指示に従って操作してください。

Windowsを再起動する

休止状態から復帰後、正常に動作しない（98 2000）

休止状態に対応していないUSB対応機器を接続している

USBコネクタから1度はずし、再度接続してください。

音量について

スピーカから音が聞こえない

スピーカから音が聞こえない

ヘッドホン出力端子にヘッドホンが挿してある

ヘッドホン出力端子からヘッドホンを取りはずしてください。

パソコン本体にあるボリュームダイヤルで音量を調節する

システムビープ音が鳴らない

システムスピーカが無効になっている

次の手順で設定を変更してください。

98 2000

① [コントロールパネル] を開き、[東芝HWセットアップ] をダブルクリックする

② [Hardware Alarm] タブで [System Beep] にチェックをつける

③ [OK] ボタンをクリックする

NT

① [コントロールパネル] を開き、[省電力] をダブルクリックする
② [省電力モード] タブで利用したい省電力モードを選択し、[詳細設定] ボタンをクリックする
③ [その他] タブで [システムビープを鳴らす] にチェックをつける
④ [OK] ボタンをクリックする

音量の設定が「ミュート」になっている

次の手順で設定を変更してください。

① タスクバーの [音量] アイコンをクリックする
② [ミュート] にチェックがついている場合は、クリックし、チェックをはずす
③ つまみを上下にドラッグして調整する
　つまみを上にするとスピーカの音量が上がります。

標準のデバイスドライバが組み込まれていない (98)

サウンドドライバをアプリケーション＆ドライバ CD-ROM から再インストールしてください。

サウンドドライバがインストールされていない (2000 NT)

サウンドドライバをインストールしてください。
詳しくは、アプリケーション CD をセットして表示される画面をご覧ください。

標準の優先するデバイスが変更されている

次の手順で優先するデバイスを正しく設定してください。

98 NT

① [コントロールパネル] を開き、[マルチメディア] をダブルクリックする
② [オーディオ] タブの [再生] で [優先するデバイス] を正しく設定する
③ [OK] ボタンをクリックする

2000

① [コントロールパネル] を開き、[サウンドとマルチメディア] をダブルクリックする
② [オーディオ] タブの [MIDI 音楽の再生] で [優先するデバイス] を [Microsoft GS Wavetable SW Synth] に設定する
③ [OK] ボタンをクリックする

サウンドレコーダーで録音した音声データの音質が悪い

録音時のサンプリング周波数が低い

次の方法で設定を変更してみてください。

① [スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[エンターテイメント](98 2000)または[マルチメディア](NT)-[サウンドレコーダー]をクリックする

② [ファイル]-[プロパティ]をクリックする

③ [詳細]タブで[形式の変換]の[今すぐ変換]ボタン(98 NT)または[変換]ボタン(2000)をクリックする
Windows 98の場合、[サウンド名]欄は、標準で「ラジオの音質」が設定されています。

④ [属性]欄を選択する
CDの音質の場合の属性は、「44.100kHz、16ビット、ステレオ」です。これを目安に属性を選んでみてください。ただし高音質にすると、データ量が増大し、結果として録音できる時間は短くなります。例えばマイクロフォンを使用して録音する場合は属性をモノラルにするなどして、なるべくデータ容量を押さえてください。

⑤ 属性が決まったら、[名前を付けて保存]ボタンをクリックし、[新しいファイル名]欄に名前を入力し、[OK]ボタンをクリックする

⑥ 開いている画面を[OK]ボタンをクリックして閉じる
サウンドレコーダーの画面に戻ったら、実際に録音して再生音をチェックしてください。

・サウンドレコーダーで新しい録音を開始すると、サウンドの選択はWindows 98の場合は[ラジオの音質]、Windows 2000／NTの場合は以前の設定に戻ります。もう一度設定し直してください。

おかしな音が聞こえる

本体からカリカリと変な音がする

ハードディスクが自動保存を行なっている

パソコン操作中は、自動的にデータの保存などの作業をしています。その際ハードディスクが動作する音が聞こえますが、問題はありません。
極端に異常な音が聞こえるときや、このような状態が頻繁に発生するときは、お買い上げの販売店またはお近くの保守サービスまでご連絡ください。

甲高い音がする

外部マイクとスピーカとでハウリングを起こしている

使用するソフトウェアによっては、この現象が起きることがあります。
次の操作を行なってください。

・ パソコン本体のボリュームダイヤルで音量を調節する
・ 使用しているソフトウェアの設定を変える
・ Windows 上から音量の設定を調整する

調子がおかしい！

テレビ・ラジオに障害が出る

テレビ、ラジオの調子がおかしい

何らかの原因がある

次の操作を行なってください。

・ テレビ、ラジオの室内アンテナの方向を変える
・ テレビ、ラジオに対するパソコン本体の方向を変える
・ パソコン本体をテレビ、ラジオから離す
・ テレビ、ラジオのコンセントとは別のコンセントを使う
・ コンセントと機器の電源プラグとの間に市販のフィルタを入れる
・ 受信機に屋外アンテナを使う
・ 平衡フィーダを同軸ケーブルに替える

休止状態にならない

休止状態にならない（ 98 ）

ドライブ C が圧縮されている

圧縮を解凍してください。

休止状態に対応していない周辺機器（PC カードなど）を取り付けている

休止状態に対応していない周辺機器を取りはずしてください。

☞ 周辺機器の取りはずし ➪「4 章 ハードウェアについて」

休止状態が有効になっていない

休止状態が無効の状態で［スタート］メニューの［休止状態］をクリックしても、「休止状態へ移行するには、［東芝省電力］で休止状態を許可して下さい。」というメッセージが表示され、休止状態にはなりません。
次の手順で「東芝省電力ユーティリティ」の設定を変更してください。
① ［コントロールパネル］を開き、［東芝省電力］をダブルクリックする
② ［休止状態］タブで［休止状態をサポートする］をチェック する（ ）
③ ［OK］ボタンをクリックする

休止状態用のファイルが壊れている

次の操作を行なってください。
① ［スタート］メニューから［Windows の終了］-［MS-DOS モードで再起動する］を選択する
② HALLOC Space /C Enter と入力する
③ EXIT Enter と入力する

スタンバイ状態になってしまう（ 98 2000 ）

休止状態が有効になっていない

次の手順で「東芝省電力ユーティリティ」の設定を確認してください。

98 2000

① ［コントロールパネル］を開き、［東芝省電力］をダブルクリックする
② ［休止状態］タブで［休止状態をサポートする］をチェックする（ ）
③ ［電源設定］タブで利用したい省電力モードを選択し、［詳細］ボタンをクリックする
④ ［動作］タブのそれぞれのメニューで［休止状態］を選択する
⑤ ［OK］ボタンをクリックする

スタートアップに休止状態の妨げになるアプリケーションソフトが登録されている

スタートアップからアプリケーションソフトの登録をはずし、Windows を再起動してください。

パソコンの動作がおかしい

バッテリパックは充電したのに、すぐ Battery LED がオレンジ色に点滅する

バッテリパックの充電機能が低下している

別売りのバッテリパックと交換してください。

使用中に処理が遅くなる

CPUの温度が上がった

CPUは高温になると、自動的に処理速度を下げます。しばらく作業を中止すると、CPUの温度が下がり、自動的に処理速度が元に戻ります。

使用中に操作できなくなった

パソコンの調子がおかしい

次の操作を行なってください。

- 電源スイッチを5秒以上押し続ける
  電源スイッチを5秒以上押し続けると電源が強制切断されます。再度電源スイッチを押してください。この場合、保存していないデータは消失します。
- リセットスイッチを押し続ける
  リセットスイッチを押し続けると電源が強制切断され、再起動します。この場合、保存していないデータは消失します。
- 電源をOFFにし、BackSpace キーを押しながら電源スイッチを押す（98）
  BackSpace キーは［ハイバネーションエラー］が表示されるまで押し続けてください。
- すべての電源を抜いて、再起動する
  ① ACアダプタをはずしてから、バッテリをはずす
  電源がOFFになります。
  ② バッテリを取り付けてから、ACアダプタを取り付ける
  ③ もう1度電源スイッチを押す

内蔵時計が合っていない

［日付と時刻］画面で修正する

次の手順で行なってください。

① ［コントロールパネル］を開き、［日付と時刻］をダブルクリックする
② ［時刻］に表示されている、デジタル時計の数字の部分をクリックする
「時：分：秒」で項目が分かれているので、変更したい部分をクリックしてください。
③ デジタル時計右端の上下のボタンで、時刻の修正を行う
④ ［OK］ボタンをクリックする

時計用バッテリが充電されていない

パソコン本体にACアダプタを接続し、時計用バッテリを充電してください。

時計用バッテリの充電機能が低下している

お近くの保守サービスにご連絡ください。

充電したはずのバッテリパックを使用しても、パソコンのBattery LEDがオレンジ色に点灯し、バッテリがフル充電状態を示さない

長時間バッテリパックを使用していなかった

長時間バッテリパックを使用していなかった場合、新しいバッテリパックと交換して充電してください。
それでも状態が変わらない場合は、故障していると考えられます。お近くの保守サービスにご連絡ください。

しばらく充電をして様子をみる

しばらく充電を続けて、様子をみてください。

その他調子がおかしい

調子がおかしい

応答しないアプリケーションを強制終了する

☞「アプリケーションが使えない-Q アプリケーションが操作できなくなった」

アプリケーションを終了しても調子がおかしい場合は、次の操作を行なってください。

強制終了し、再起動する

強制終了の方法は、次のとおりです。この場合、作業中の保存していないデータは消去されます。

98

① Ctrl ＋ Alt ＋ Del キーを押す
［プログラムの強制終了］画面が表示されます。
② ［シャットダウン］ボタンをクリックする
アキュポイントⅡやマウスが動かない場合は、Alt ＋ S キーを押してください。
プログラムを強制終了し、電源が切れます。
③ パソコンの電源を入れる
自動的にスキャンディスクが実施されることがあります。

2000 NT

① Ctrl ＋ Alt ＋ Del キーを押す

［Windows のセキュリティ］画面が表示されます。

② ［シャットダウン］ボタンをクリックする

アキュポイントⅡやマウスが動かない場合は、Alt ＋ S キーを押してください。

シャットダウン画面が表示されます。

③ ［シャットダウン］（2000）または［シャットダウン後、電源を切る］（NT）を選択し、［OK］ボタンをクリックする

プログラムを強制終了し、電源が切れます。

④ パソコンの電源を入れる

ウィルスに感染している

ウィルスチェックソフトでウィルスチェックを行い、ウィルスが発見された場合は駆除してください。

不明なメッセージが出た！

ご使用のシステムやアプリケーションソフトの説明書をご覧になってもわからない場合、次の点をご確認ください。

「Password ＝」と表示された

パスワードが設定されている

設定したパスワードを入力し、Enter キーを押してください。

パスワードを忘れた場合は、キーフロッピーディスクを使用してください。

キーフロッピーディスクがない場合は、お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご依頼ください。有償にてパスワードを解除いたします。

またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

☞ パスワード、キーフロッピーディスク ➪「6 章 2 パスワードセキュリティ」

「入力されたパスワードが間違っています」と表示された

Caps Lock の状態でパスワードを入力した

Shift＋Caps Lock 英数 キーを押して Caps Lock の状態を解除し、もう 1 度入力してください。

「WARNING:CAN'T RESTORE HIBERNATED STATE. PRESS ANY KEY TO CONTINUE」と表示された（98 2000）

休止状態が無効になった

電源を切る前の状態は再現できません。どれかキーを押してください。

「Previous resume from hibernate failed. Would you like to try again [Enter=Y, Esc=N] ?」と表示された（2000）

休止状態が無効になった

電源を切る前の状態は再現できません。Y キーを押してください。もう1度同じメッセージが表示された場合は、Esc キーを押してください。

使用中突然「このプログラムは不正な処理を行ったので…」というメッセージが表示された

ソフトウェアの内部処理がうまくいかなかった

画面の指示に従い、［閉じる］ボタンをクリックし、パソコンを再起動してください。

次のようなメッセージが表示された

・「Insert system disk in drive. Press any key when ready」
・「Non-System disk or disk error Replace and press any key when ready」
・「Invalid system disk Replace the disk, and then press any key」
・「Boot: Couldn't Find NTLDR Please Insert another disk」
・「Disk I/O error Replace the disk, and then press any key」
・「Cannot load DOS press key to retry」

フロッピーディスクドライブからフロッピーディスクを取り出し、何かキーを押す

システムディスクをセットし、何かキーを押す

「Boot sequence is changed.」と表示された

システム起動の順番が変更された

指定したドライブから起動を開始します。
しばらくお待ちください。

「C:¥WINDOWS>_」や「C:¥」と表示された

MS-DOS プロンプトが全画面表示されている

次の方法を行なってください。

■方法 1 − MS-DOS プロンプト画面をウィンドウ表示に切り替える

① Alt + Enter キーを押す

■方法 2 − MS-DOS プロンプト画面を終了する

① E X I T とキーを押す

② Enter キーを押す

「KBC ERROR」と表示された

PS/2 マウス、および PS/2 キーボードが接続されている

パソコン本体の電源を切り、PS/2 マウス、および PS/2 キーボードを取りはずしてからもう 1 度起動させてください。

それでも同じエラーが表示されるようであれば、本体の故障のおそれがあります。お近くの保守サービスにご連絡ください。

上記以外のメッセージが表示される

ご使用のシステムやアプリケーションソフトの説明書をご覧ください。

異常や故障の場合

異常な臭いや過熱に気づいた！

パソコン本体の電源を切り、AC アダプタと電源コードを取りはずした後、お近くの保守サービスにご連絡ください。

なお、ご連絡の際には次のことをお知らせください。

・使用している機器の名称

・ご購入年月日

・現在の状態（できるだけ詳しくご連絡ください）

操作できない原因がどうしてもわからない

東芝 PC ダイヤルにご連絡ください。

ご連絡の際には次のことをお知らせください。

・使用している機器の名称

・ご購入年月日

・現在の状態

東芝 PC サービス・サポートのご案内

東芝パソコンをより快適にお使いいただくために、サポート窓口、サービス制度をご用意しております。本製品に同梱の『東芝 PC サービス･サポートのご案内』をご覧ください。

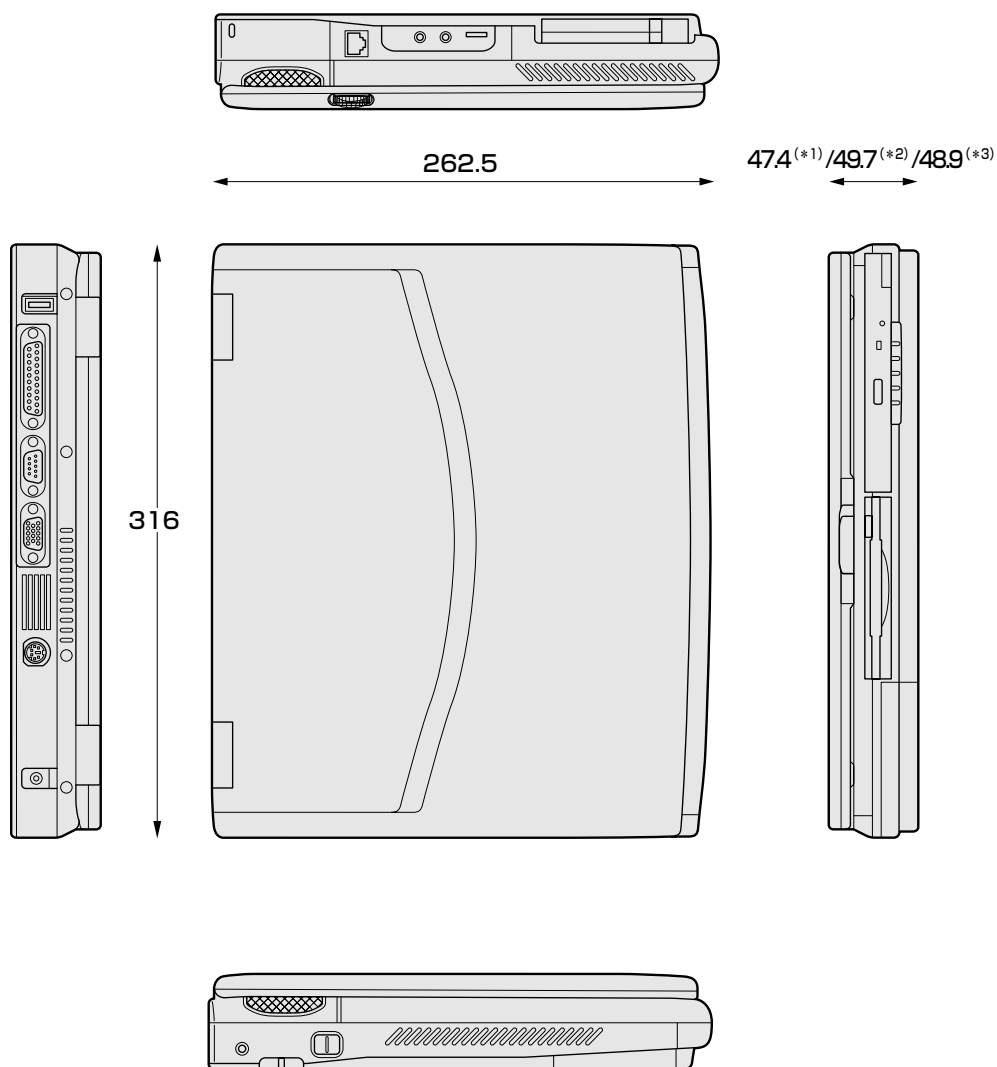
付録

本製品の仕様について説明しています。

1　製品仕様 208
2　各インタフェースの仕様 214

1 製品仕様

1 外形寸法図

本製品の外形寸法です。イラストはDSTNモデルです。

（突起部を含まず）

（単位 mm）

（＊1）12インチTFTモデル
（＊2）13インチDSTNモデル
（＊3）14インチTFTモデル

❷ サポートしているビデオモード

ディスプレイコントローラによって制御される画面の解像度と表示可能な最大色数を定めた規格をビデオモードと呼びます。

本製品でサポートしている英語モード時の全てのビデオモードを次に示します。

モードナンバは一般に、プログラマがそれぞれのモードを識別するのに用いられます。アプリケーションソフトがモードナンバによってモードを指定してくる場合、そのナンバが図のナンバと一致していないことがあります。この場合は解像度とフォントサイズと色の数をもとに選択し直してください。

ビデオモード	形式	解像度	フォントサイズ	LCDの表示	CRTの表示	CRTリフレッシュレート(Hz)
0,1	VGAテキスト	40×25字	8×8	16/256K		70
2,3	VGAテキスト	80×25字	8×8	16/256K		70
0*,1*	VGAテキスト	40×25字	8×14	16/256K		70
2*,3*	VGAテキスト	80×25字	8×14	16/256K		70
0+,1+	VGAテキスト	40×25字	8(9)×16	16/256K		70
2+,3+	VGAテキスト	80×25字	8(9)×16	16/256K		70
4,5	VGAグラフィックス	320×200ドット	8×8	4/256K		70
6	VGAグラフィックス	640×200ドット	8×8	2/256K		70
7	VGAテキスト	80×25字	8(9)×14	モノクロ		70
7+	VGAテキスト	80×25字	8(9)×16	モノクロ		70
D	VGAグラフィックス	320×200ドット	8×8	16/256K		70
E	VGAグラフィックス	640×200ドット	8×8	16/256K		70
F	VGAグラフィックス	640×350ドット	8×14	モノクロ		70
10	VGAグラフィックス	640×350ドット	8×14	16/256K		70
11	VGAグラフィックス	640×480ドット	8×16	2/256K		60

ビデオモード	形式	解像度	フォントサイズ	LCDの表示	CRTの表示	CRTリフレッシュレート(Hz)
12	VGAグラフィックス	640×480ドット	8×16	16/256K		60
13	VGAグラフィックス	320×200ドット	8×8	256/256K		70
—	SVGAグラフィックス	640×480ドット	—	256/256K		60/75/85
—	SVGAグラフィックス	800×600ドット	—	256/256K		60/75/85
—	SVGAグラフィックス	1024×768ドット	—	256/256K*1		60/75/85/87*3
—	SVGAグラフィックス	1280×1024ドット	—	256/256K*1*2	256/256K	60/87*3
—	SVGAグラフィックス	640×480ドット	—	64K/64K		60/75/85
—	SVGAグラフィックス	800×600ドット	—	64K/64K		60/75/85
—	SVGAグラフィックス	1024×768ドット	—	64K/64K*1		60/75/85/87*3
—	SVGAグラフィックス	640×480ドット	—	16M/16M		60/75/85
—	SVGAグラフィックス	800×600ドット	—	16M/16M		60/75/85

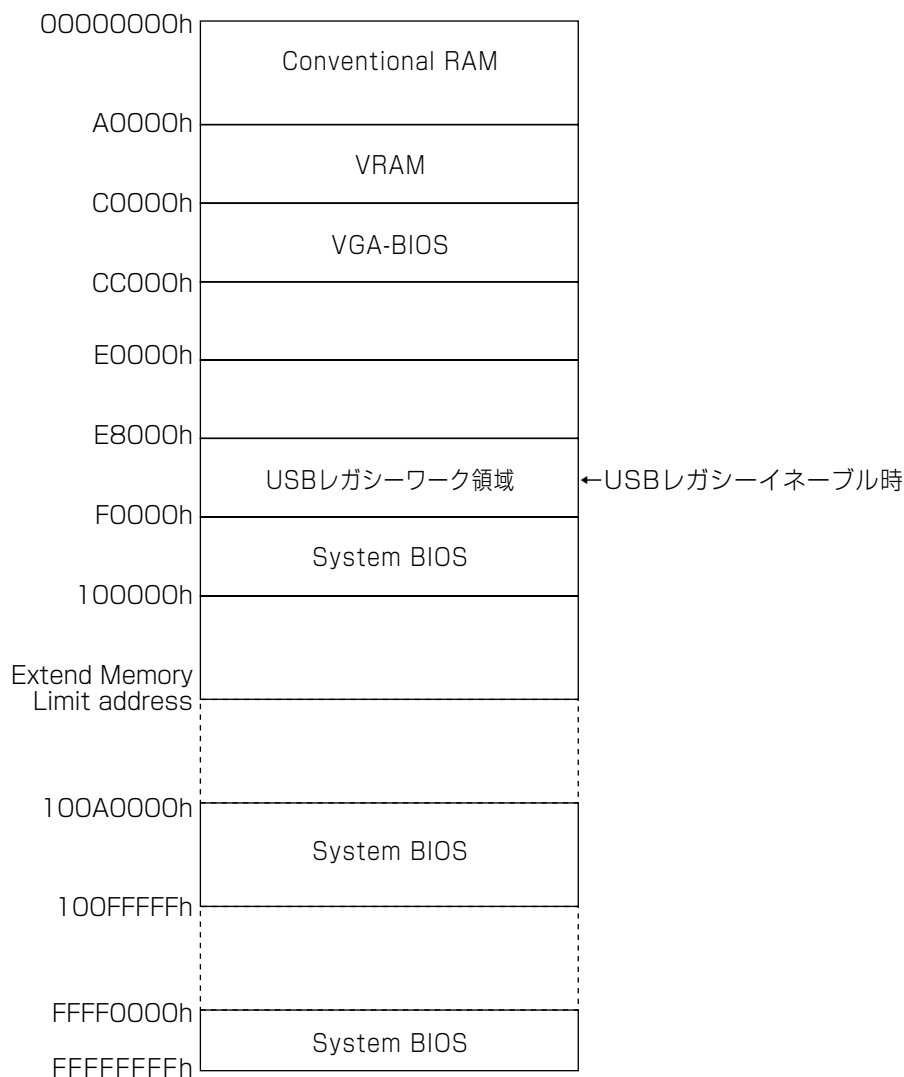
＊1：実際の画面（800 × 600）内に、仮想スクリーン表示します。

＊2：実際の画面（1024 × 768）内に、仮想スクリーン表示します。

＊3：インタレース表示です。

本製品のディスプレイは、640 × 480 ドットのモードを選択しても、SVGA のタイミングで動作しています。そのため、VGA 専用の CRT ディスプレイとの同時表示はできません。同時表示をする場合は、SVGA の CRT ディスプレイを使用してください。

③ メモリマップ

本製品では、メモリを次のように使用しています。

❹ I/O ポートマップ

本製品を、標準のハードウェア構成で使用した場合のマップです。

アドレス	内容
000h	DMAコントローラ #1
020h	IRQコントローラ #1
040h	タイマ
060h	KBC
070h	NMIマスクレジスタ RTC
080h	DMAページレジスタ
0A0h	IRQコントローラ #2
0C0h	DMAコントローラ #2
0F0h	NDP
100h	
170h	CD-ROM
178h	
1F0h	HDC
1F8h	
200h	(Joystick)
220h	サウンド（SB Pro）
240h	サウンド（SB Pro）
260h	
278h	プリンタポート #2
280h	
2A0h	
2E8h	シリアルポート #4
2F0h	
2F8h	シリアルポート #2
300h	
376h	CD-ROM
378h	プリンタポート #1
388h	
3B0h	VGA
3BCh	プリンタポート #3
3C0h	VGA
3E0h	東芝PCｶｰﾄﾞ ｲﾝﾀﾌｪｰｽ ｺﾝﾄﾛｰﾗ
3E8h	シリアルポート #3
3F0h	FDC／HDC
3F8h	シリアルポート #1
400h	
480h	DMA Hiページレジスタ
4A0h	
530h	サウンド（WSS）
538h	
604h	サウンド（WSS）
60Ch	
E80h	サウンド（WSS）
E88h	
F40h	サウンド（WSS）
F48h	

⑤ DMA使用リソース

DMA		PIT
0	サウンド*2	1
1	プリンタポート（ECP）*1、サウンド*2	
2	FDC	
3	プリンタポート（ECP）*1、サウンド*2	
4	Cascade for CTLR1	2
5	なし	
6	なし	
7	なし	

＊1 プリンタドライバにより設定されます。

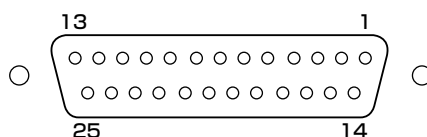
＊2 サウンドドライバにより設定されます。

⑥ IRQ使用リソース

IRQ		PIT
0	タイマ（PIT）	#1
1	キーボード（KBC）	
2	IRQ8～15 PIT#2入力	
3	COM1～COM4、PCカード	
4	COM1～COM4、PCカード	
5	サウンド、PCカード、COM1～COM4、プリンタポート#2	
6	FDC	
7	プリンタポート#1、サウンド、PCカード、COM1～COM4	
8	RTC	#2
9	ACP I	
10	PCカード、COM1～COM4、サウンド	
11	PCI	
12	マウス	
13	NDP	
14	HDC	
15	CD-ROM	

各インタフェースの仕様

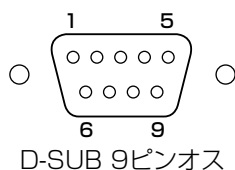
1 PRT インタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	-STROBE	PD0～7のデータを書き込むための同期出力信号	O
2	PD0	PD0のデータを送信する信号	I/O
3	PD1	PD1のデータを送信する信号	I/O
4	PD2	PD2のデータを送信する信号	I/O
5	PD3	PD3のデータを送信する信号	I/O
6	PD4	PD4のデータを送信する信号	I/O
7	PD5	PD5のデータを送信する信号	I/O
8	PD6	PD6のデータを送信する信号	I/O
9	PD7	PD7のデータを送信する信号	I/O
10	-ACK	-STROBEに対するデータ受信完了信号	I
11	BUSY	データ受信できるかどうかを示すステータス信号	I
12	PE	用紙切れを知らせるステータス信号	I
13	SELCT	セレクト／ディセレクト状態を示すステータス信号	I
14	-AUTFD	自動用紙送り機構用信号	O
15	-ERROR	アラーム状態を示すステータス信号	I
16	-PINT	初期状態に戻す信号	O
17	-SLIN	未使用	O
18	GND	信号グランド	
19	GND	信号グランド	
20	GND	信号グランド	
21	GND	信号グランド	
22	GND	信号グランド	
23	GND	信号グランド	
24	GND	信号グランド	
25	GND	信号グランド	

コネクタ図

D-SUB 25ピンメス

信号名　　　　：ーがついているのは、負論理の信号です。
信号方向（I）：パソコン本体への入力
信号方向（O）：パソコン本体からの出力

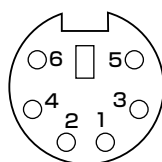
② COMMSインタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	CD	受信キャリア検出	I
2	RXD	受信データ	I
3	TXD	送信データ	O
4	DTR	データ端末レディ	O
5	GND	信号グランド	
6	DSR	データセットレディ	I
7	RTS	送信要求	O
8	CTS	送信可	I
9	CI	被呼表示	I
コネクタ図			
1 5 6 9 D-SUB 9ピンオス			

信号方向（I）：パソコン本体への入力
信号方向（O）：パソコン本体からの出力

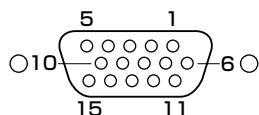
③ PS/2インタフェース

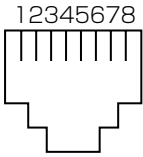
ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	MOUSDT	マウスデータ	I/O
2	EXTKBDT	キーボードデータ	I/O
3	GND	グランド	
4	VCC	5V	
5	MOUSCK	マウスクロック	I/O
6	EXTKBCK	キーボードクロック	I/O
コネクタ図			
6 5 4 3 2 1 ミニDIN 6ピンメス			

信号方向（I）：パソコン本体への入力
信号方向（O）：パソコン本体からの出力

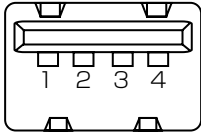
付録

4 RGB インタフェース

ピン番号	信 号 名	意　味	信号方向
1	CRV	赤色ビデオ信号	O
2	CGV	緑色ビデオ信号	O
3	CBV	青色ビデオ信号	O
4	ID2	モニタID2	
5	GND	信号グランド	
6	GND	信号グランド	
7	GND	信号グランド	
8	GND	信号グランド	
9	Reserved	予約	
10	GND	信号グランド	
11	IDO	モニタID	
12	SDA	SDA通信信号	I/O
13	-CHSYNC	水平同期信号	O
14	-CVSYNC	垂直同期信号	O
15	SCL	SCLデータクロック信号	I/O
コネクタ図			

5　1
10　6
15　11

高密度D-SUB 3列15ピンメス

信号名　：ーがついているのは、負論理の信号です。
信号方向（I）：パソコン本体への入力
信号方向（O）：パソコン本体からの出力

❺ LANインタフェース

ピン番号	信号名	意　味	信号方向
1	TX	送信データ（+）	O
2	-TX	送信データ（ー）	O
3	RX	受信データ（+）	I
4	Unused	未使用	
5	Unused	未使用	
6	-RX	受信データ（ー）	I
7	Unused	未使用	
8	Unused	未使用	
コネクタ図			

信号名　　　　：ーがついているのは、負論理の信号です。
信号方向（I）：パソコン本体への入力
信号方向（O）：パソコン本体からの出力

❻ USBインタフェース

ピン番号	信号名	意　味	信号方向
1	VCC	+5V	
2	-Data	マイナスデータ	I/O
3	+Data	プラスデータ	I/O
4	GND	信号グランド	
コネクタ図			

信号名　　　　：ーがついているのは、負論理の信号です。
信号方向（I）：パソコン本体への入力
信号方向（O）：パソコン本体からの出力

付録

さくいん

記号

[Windows]キーを使ったショートカットキー...... 37

A

AC アダプタ 21
AC アダプタの仕様 18
AC アダプタの取り扱い 26
Alarm Volume 150
Alt キー 32, 33
Application CD-ROM 161
Arrow Mode LED 20
Auto Power On 149

B

BackSpace キー 33
BATTERY 144
Battery LED 20, 30
Battery Save Mode 144
BOOT PRIORITY 147
Boot Priority 147

C

Caps Lock LED 20
CapsLock 英数キー 32
CD-ROM 152
CD-ROM ドライブ 20, 98
CD-ROM ドライブの取り扱い 16
CD のセット 99
CD の取り扱い 15
CD の取り出し 100
COMMS コネクタ 22, 91
CONFIGURATION 151
Controller Mode 152
CPU Cache 149
CRT ディスプレイの取り付け 125
CRT ディスプレイの取りはずし 125
Ctrl キー 32, 33

D

DC IN LED 20, 28
Del キー 33
Device Config. 151
Disk LED 20
DISPLAY 148
DRIVES I/O 152

E

End キー 33
Enter キー 33
Esc キー 32
Ext Keyboard "Fn" 146

F

FDD/CD-ROM LED 20
Floppy Disk 152
FLOPPY DISK I/O 152
Fn キー 32
Fn キーを使った特殊機能キー 36

H

Hard Disk Mode 147
HDD 152
Home キー 33

I

I/O PORTS 151
Ins キー 33

L

LAN ケーブルの接続 112
LAN コネクタ 21, 112
LCD Display Stretch 148
Level 2 Cache 149

M

MEMORY 144
MS-IME 38

N

Not Registered 144
Numeric Mode LED 20

O

OTHERS 149

P

Parallel 151
Parallel Port Mode 147
PASSWORD 144
Pause キー 33
PC CARD 152

PCI BUS 151
PC カード 102
PC カードスロット 0 22
PC カードスロット 1 22
PC カードの取り付け 103
PC カードの取りはずし 105
PERIPHERAL 146
PgDn キー 33
PgUp キー 33
Pointing Devices 146
Power LED .... 20，28
Power On Boot Select 148
Power On Display 148
Product Recovery CD-ROM
（Windows 2000／NT） 161
Product Recovery CD-ROM
（Windows 98） 161
PRT コネクタ .... 22，123
PS/2 コネクタ .... 22，91，128
PS/2 マウスの取り付け 91
PS/2 マウスの取りはずし 91

R

Registered 144
RGB コネクタ .... 22，125

S

Serial 151
Shift キー .... 32，33
Space キー 32
System Beep 150

T

Tab キー 32
Total 144

U

USB Legacy Emulation 146
USB コネクタ .... 22，122
USB 対応機器の取り付け 122
USB 対応機器の取りはずし 122

W

Win キー 32

ア

アキュポイントⅡ .... 20，31
アキュポイントⅡの取り扱い 17
アプリケーション＆ドライバ CD-ROM ... 161
アプリケーション CD 161
アプリケーションキー 33

エ

液晶ディスプレイの取り扱い 16

オ

オーバレイキー 33
主なキーの呼びかたと役割 35
オンラインマニュアル 78

カ

書き込み可能状態 93
書き込み禁止状態 93
カスタム・リカバリ CD 161
カタカナひらがなキー 33
画面の手入れ 16
漢字変換 39

キ

キーシフトインジケータ 20
キーフロッピーディスク 155
キーボード .... 20，32
キーボードの取り扱い 16
休止状態 69

ク

クリック 31

ケ

ケーブルの接続 90

コ

コントラスト調整ダイヤル 21
コントロールボタン .... 21，31

サ

再セットアップ 160
サイドライト用 FL 管 16
サウンド機能 40

シ

システムインジケータ 20
システムスピーカ 42
シャットダウン機能 69
使用できるCD 98
使用できるPCカード 102
使用できるフロッピーディスク 93
省電力ユーティリティ（Windows NT）... 134
照明 25
消耗品.. 18
シリアルマウスの設定................................ 91
シリアルマウスの取り付け 91
シリアルマウスの取りはずし 91

ス

スーパーバイザパスワード........... 153，157
スーパーバイザパスワード設定ツール ... 157
スクロール 31
スクロールボタン .... 21，31
スタンバイ機能 69
スピーカ 20
スピーカの音量 40

セ

セキュリティロック・スロット 21
セットアップ（Windows 2000）............ 52
セットアップ（Windows 98）................. 46
セットアップ（Windows NT）................. 60
セットアッププログラム 140
セットアッププログラムの画面 142
セットアッププログラムの起動 140
セットアッププログラムの終了 141
セットアッププログラムの設定項目 144
前候補変換キー 33

ソ

増設メモリ 107
増設メモリスロット 22
増設メモリの取り付け.............................. 107
増設メモリの取りはずし 110
外付けキーボードの取り付け 128
外付けキーボードの取りはずし 128

タ

ダブルクリック 31

ツ

通風孔.. 21

テ

データのバックアップ................................ 17
ディスプレイ 20
ディスプレイ開閉ラッチ .... 20，27
電源コード 21
電源コードの接続 26
電源コードの取り扱い........................ 16，26
電源コネクタ 21
電源スイッチ .... 20，44
電源スイッチロック .... 20，44
電源を入れる 44
電源を供給する 26
電源を切る 69

ト

東芝HWセットアップ............................. 137
東芝省電力ユーティリティ
（Windows 98／2000）................ 130
特殊機能キー 38
時計用バッテリ 85
ドラッグアンドドロップ 31

ニ

日本語入力システム 38
日本語入力システムの起動 38
入力に関する制御キー................................. 35
入力モード 39

ネ

ネットワーク設定（Windows 2000）.. 116
ネットワーク設定（Windows 98）........ 113
ネットワーク設定（Windows NT）........ 118

ハ

パスワードセキュリティ 153
パスワードとして使用できる文字 154
パスワードの入力 158
パソコン使用時の環境................................. 24
パソコン使用時の姿勢................................. 25
パソコンの使用方法 25
パソコン本体の取り扱い 14
パソコンを設置する環境 24

バッテリ駆動 82
バッテリ充電量の確認................................ 82
バッテリ充電量の減少................................ 84
バッテリに関する表示................................ 30
バッテリの充電時間 29
バッテリの充電方法 29
バッテリの使用時間 84
バッテリの節約 88
バッテリパック 23
バッテリパックの取りはずし／取り付け ... 85
パネルスイッチ機能（Windows 2000）.... 76
パネルスイッチ機能（Windows 98）....... 72
半／全キー 32

ヒ

表示方法の切り替え 125
表示不良画素 16

フ

ファンクションキー 32
プリンタドライバのインストール 123
プリンタの取り付け 123
プリンタの取りはずし............................. 124
プリンタポートモード............................. 123
フロッピーディスクドライブ .... 20，93
フロッピーディスクドライブの取り扱い 15
フロッピーディスクのセット 94
フロッピーディスクの取り扱い 14
フロッピーディスクの取り出し 94
フロッピーディスクのフォーマット 95

ヘ

ヘッドホン出力端子 23

ホ

ポインティング装置 17
ホットインサーション............................. 102
ボリュームダイヤル .... 21，23，40

マ

マイク入力端子 23
マウスポインタ 31

モ

文字キー 34
持ち運ぶとき 17

ヤ

矢印キー 33

ユ

ユーザ登録 68
ユーザパスワード .... 153，154
ユーザパスワードの削除.......................... 156
ユーザパスワードの登録.......................... 154
ユーザパスワードの変更.......................... 156
ユーザパスワードを忘れてしまった場合 .. 156

ラ

ライトプロテクトタブ................................ 93

リ

リカバリ CD 161
リセットスイッチ 20